

保険・年金
フォーカス2024-2025 年も成長が見込まれる米国
個人生命保険販売—2024 年、2025 年ともに 5%成長予想—
—2023 年は前年並みか若干プラス予想—保険研究部 上席研究員 有村 寛
(03)3512-1822 arimura@nli-research.co.jp

1—米国個人生命保険 2023 年第 3 Q の新契約販売業績の概況

米国における生保・年金のマーケティングに関する代表的な調査・教育機関である LIMRA が発表したデータ¹によれば、2023 年第 3 Q 時点の個人生命保険販売は、新契約保険料は対前年ほぼ同水準となるとともに（上半期は対前年マイナス）、新契約高、新契約件数はともに引き続き増加しており、全体として拡大ペースが鮮明になってきたといえよう。

（図表 1）は、新契約保険料（＝販売された新契約の保険料を、一時払保険料は 10 分の 1 して年換算した数値²）、新契約高（＝販売された新契約の死亡保険金額の合計額）、新契約件数（＝販売された契約の件数）、という 3 つの指標で見た個人生命保険販売業績である³。

【図表 1】米国 個人生命保険販売業績

	2021年		2022年		2023年			
	実績	対前年 増加率	実績	対前年 増加率	上半期		第 3 Q (累計)	
					実績	対前年 増加率	実績	対前年 増加率
新契約保険料	131億4,886万ドル	20%	132億 356万ドル	+0%	66億4,142万ドル	▲3%	98億1,513万ドル	▲0%
新契約高	1兆7,246億ドル	6%	1兆6,412億ドル	▲5%	8,881億ドル	6%	1兆3,196億ドル	7%
新契約件数	579.0万件	5%	520.2万件	▲10%	288.0万件	4%	419.4万件	4%

（資料）LIMRA「U.S. Retail Individual Life Insurance Sales Survey-Summary Report」(3rd QUARTER 2023)、同(SECOND QUARTER 2023)、
「U.S. Retail Individual Life Insurance Sales Technical Supplement」(FOURTH QUARTER 2022)、同(FOURTH QUARTER 2021)より筆者作成。

¹ LIMRA 「U.S. Retail Individual Life Insurance Sales Survey-Summary Report」(3rd QUARTER 2023)。

² 前掲注釈 1 の LIMRA 調査結果では Annualized Premium と表記されており、「新契約年換算保険料」と記載すべきところとも考えられるが、わかりやすさの観点より、ここでは「新契約保険料」としている。

³ なお、LIMRA によれば、上記データの米国生保市場のカバー率は、新契約保険料で 85%、新契約高で 90%、新契約件数で 60%である。

(図表2)は、2022年以降の新契約販売実績について、四半期毎に見たものである。

【図表2】米国 個人生命保険販売業績【四半期毎】

		新契約保険料	増加率	新契約高	増加率	新契約件数	増加率
2022年	第1Q	34億 1,209万ドル	18%	4,116億ドル	▲1%	139.6万件	▲7%
	第2Q	33億 4,124万ドル	7%	4,211億ドル	▲5%	131.9万件	▲11%
	第3Q	30億 1,572万ドル	▲5%	3,890億ドル	▲5%	122.7万件	▲12%
	第4Q	34億 3,450万ドル	▲13%	4,193億ドル	▲8%	125.9万件	▲10%
2023年	第1Q	32億 877万ドル	▲7%	4,306億ドル	4%	148.7万件	4%
	第2Q	34億 3,087万ドル	2%	4,574億ドル	8%	139.7万件	4%
	第3Q	31億7,549万ドル	4%	4,315億ドル	10%	130.9万件	4%

(資料) LIMRA「U.S. Retail Individual Life Insurance Sales Survey-Summary Report」(3rd QUARTER 2023)、「U.S. Retail Individual Life Insurance Sales Technical Supplement」(FOURTH QUARTER 2022)より筆者作成。

米国個人生命保険販売は、記録的な伸びとなった2021年以降、2022年後半は減速傾向を示していたが、2023年に入り再び増加傾向に転じていることがわかる。LIMRAでは、「好調な経済とインフレの鎮静化により生命保険に対する需要が増加」しており、「2023年の新契約保険料は、過去最高となった2022年と同水準かやや上回るだろう」としている⁴。

2—LIMRA、2024-2025年はそれぞれ5%成長と予想

また、LIMRAでは、2023年12月13日付で米国における2024-2025年の個人生命保険販売(新契約保険料)について、商品別に予想を公表した⁵。それによれば、経済状況を背景に全商品合計では、2024年、2025年ともに5%成長を予想して

【図表3】2024-2025年 増加率予測(商品別、新契約保険料)

	2024年	2025年
個人保険合計	5%	5%
終身保険	5%	6%
定期保険	3%	3%
ユニバーサル保険	▲12%以上	▲8%
変額ユニバーサル保険	10%以上	10%以上
インデックス連動ユニバーサル	4%	4%

(資料) LIMRA Newsroom「LIMRA: U.S. Retail Life Insurance Sales Projected to Improve in 2024 and 2025」(2023年12月13日付)より筆者作成。

⁴ LIMRA ニュースリリース「LIMRA: Individual Life Insurance Sales Rise 4% in Third Quarter 2023」(2023年12月12日)。

⁵ LIMRA ニュースリリース「LIMRA: U.S. Retail Life Insurance Sales Projected to Improve in 2024 and 2025」(2023年12月13日)。

いる。

これまで述べてきたとおり、米国の個人生命保険は 2023 年に入り、再び拡大基調にあるものと考えられるが、「今後 1 年で生命保険への加入意向を持つ人」の割合は過去最高水準に達しているとの調査結果もある⁶中では、ニーズは十分に取り込めていない、との見方もある⁷。

一方、2024-2025 年の業績について、インフレ圧力等を背景にそれぞれ 1.8%、2.4%に留まるとの見方⁸や、米国経済は 2024 年に入ると減速する、との見通し⁹もあり、今後の米国個人生命保険販売はどうなっていくのか、注目される場所である。状況については引き続き、注視して参りたい。

⁶ LIMRA ニュースリリース「New Study Shows Interest in Life Insurance at All-Time High in 2023」（2023 年 4 月 24 日）によれば、「今後 1 年で生命保険への加入の意向を持っている人は、過去最高の 39%に達した、中でも Z 世代（1997-2012 年生まれ）とミレニアル世代（1981-1996 年生まれ）は、それぞれ 44%、50%とさらに高い」、とされている。

⁷ LIMRA ニュースリリース「Three Misconceptions May Deter Americans from Getting the Life Insurance They Need」（2023 年 9 月 5 日）。なお、当ニュースリリースでは、「保険加入の意図」を「保険加入へのアクション」に変えるためには「保険に対する誤解を解く」ことが必要、とされている。

⁸ Fitch Solutions 「United States Insurance Report」2023 年 10 月 25 日。

⁹ ニッセイ基礎研究所 窪谷浩「[米国経済の見通し-24 年にかけて景気減速も景気後退は回避される見通し](#)」『Weekly エコノミスト・レター』（2023 年 12 月 11 日）。